

# Keio-Aachenサマースクール2008

## アーヘン工科大学夏季講座

真壁 利明 (理工学部長)

### テーマ

ドイツ・アーヘン工科大学における、語学・文化研修とエンジニアリング入門講座で構成された3週間の短期プログラム。言語・文化に加え、工学分野の知見を広げ、将来理工学分野で国際的に活躍するための第一歩となることを目指している。



### 実施状況

午前中はドイツ語・ドイツ文化の講義、午後には機械工学、化学、生物学といった幅広い分野に渡るエンジニアリング講義を受け、講義後には工場見学や実験も行われた。また、周辺都市探訪、料理会、スポーツ観戦などを通じ、現地の学生との交流を楽しんだ。

### 成果

エンジニアリング講座では、専門外の分野についても広く学ぶことができ、自分の研究が今後、他の分野にどのような広がりを持つかを考える機会となった。また、母語以外の言語で積極的にドイツ人学生とコミュニケーションをとることで異文化を直に体験し、新たな視野を得ることができた。



### 展望

本プログラムでの経験は留学への強い動機となった。今年度参加者からも複数名が交換留学生として海を渡る。これらの経験を個々人のものに留まらず、共有財産として将来に生かして、両大学のスタッフ・学生間に豊かなネットワークを築いてゆきたい。